

在ベナン日本国大使館主催の開発協力プレスツアーの受け入れを行いました。

弊社が西アフリカのベナン共和国で実施中の内水面養殖普及プロジェクトフェーズ 2 (PROVAC-2) が、在ベナン日本国大使館主催の開発協力プレスツアーの取材プロジェクト先のひとつとして選定され、2017年9月13日にプロジェクトで育成した女性中核養殖家のサイト(ポルト・ノボにあるアドゴニー氏が経営する Jeunesse et Développement Agricole 養殖場)にて取材の受け入れを行いました。

当日のプログラムとしては、最初に PROVAC-2 のプロジェクト・ダイレクターと養殖家から現地プレスに対してプロジェクトの概要及び養殖事業の説明を行い、次に養殖場の視察、最後に昼食会を開催いたしました。

実は、今回のプレスツアーの受け入れ対応するにあたって、裏方のスタッフはプロジェクト C/P と中核養殖家サイトを事前に訪問し、中核養殖家が所有する養殖場や養豚場の清掃指導などの事前準備を行いました。プレスツアー当日を迎えるまでに緊張しましたが、無事に受け入れを終えることができ、ホッといたしました。

当日は、在ベナン日本国大使をはじめとする大使館関係者、JICA ベナン支所長がツアーに同行されました。また現地プレス関係者(国営全国テレビ放送局をはじめ、ラジオ局、新聞社) 11社に参加していただき、そのうち 10社で PROVAC-2 の紹介記事が掲載されました。

今回の取材の様子は、ベナン国営全国テレビ放送 (ORTB) の youtube チャンネル (<https://www.youtube.com/watch?v=onUXRhjkB3k>) で動画が配信されており (1:33 辺りから PROVAC-2 の取材の様子が放映)、視聴可能となっております。

(文責：自然環境部 西川)



現地メディアより取材を受ける中核養殖家  
(中央の女性)



昼食会の様子 (養殖場で育成したティラピアまたはナマズを使った現地料理を提供)